

第17回松本歯科大学総合歯科医学研究所特別セミナー

日時： 7月29日(月)午後3時より
場所： 実習館2階総合歯科医学研究所セミナールーム

演者1： 中村 浩彰 先生
(岡山大学大学院医歯学総合研究科口腔形態学 助教授)

タイトル： 「破骨細胞の extracellular signal-regulated kinase (ERK)について」

近年、破骨細胞のシグナル伝達系についてしだいに明らかになってきました。本セミナーでは破骨細胞の ERK について頭蓋骨器官培養系を用いた ERK のリン酸化阻害実験についてお話していただきました。MEK1 阻害剤である PD98059 添加により破骨細胞のアポトーシス、波状縁の消失が引き起こされ、ERK 局在は破骨細胞の明帯に認められることから、破骨細胞の ERK は細胞基質間作用に関与し、破骨細胞の細胞極性、機能を調節するものと推測されました。

演者2： 佐々木 朝代 先生
(新潟大学大学院医歯学総合研究科摂食環境制御学)

タイトル： 「尾椎を用いた軟骨内骨化の観察」

マウス尾部の矢状断切片を観察すると、連続的に椎骨の軟骨内一次骨化を観察することができます。このことを利用し、軟骨内骨化の段階における各種関連タンパク(オステオポンチン、アルカリ性ホスファターゼ、VEGF(血管内皮増殖因子)、基質分解酵素)の局在および発現を、血管侵入に着眼しながら組織学的・細胞学的に検索した結果について講演していただきました。